

※※2009年9月改訂

※2007年5月改訂

漢方製剤

第2類医薬品

服用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

ツムラの漢方製剤

ツムラ漢方桂枝茯苓丸料エキス錠A

「桂枝茯苓丸」は、漢方の原典である『金匱要略』に記載されている漢方薬で、比較的体力があり、肩こり、のぼせて足冷えするなどの症状を伴う「月経痛」、「月経不順」、「打ち身」、「しみ」等に用いられています。

『ツムラ漢方桂枝茯苓丸料エキス錠A』は、「桂枝茯苓丸」から抽出したエキスより製した服用しやすい錠剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談してください
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦または妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談してください
 - 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	食欲不振

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。

- 2) 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合。
3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続または増強がみられた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談してください
下痢。

※※●効能・効果

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症：

月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症^{注)}、肩こり、めまい、頭重、打ち身（打撲症）、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきび

注) 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

●用法・用量

次の量を、食前または食間に水またはお湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人(15 歳以上)	3 錠	3 回
7 歳以上 15 歳未満	2 錠	
5 歳以上 7 歳未満	1 錠	
5 歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

●成分・分量

本品 9 錠中、下記の割合の桂枝茯苓丸エキス(処分量集、2/3 量) 1.6 g を含有します。

日局ケイヒ…………… 2.67 g 日局ブクリョウ…………… 2.67 g

日局シャクヤク…………… 2.67 g 日局ボタンピ…………… 2.67 g

日局トウニン…………… 2.67 g

添加物として日局カルメロース、日局軽質無水ケイ酸、日局ステアリン酸マグネシウム、日局炭酸水素ナトリウムを含有します。

●保管および取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 本剤をぬれた手で扱わないでください。ぬれた手で扱うと、錠剤の色や形が変わることがあります。
4. ビンの中の詰め物は、輸送中に錠剤が破損することを防止するために入れてありますので、キャップを開けた後はすててください。
5. ビンのキャップのしめ方が不十分な場合、湿気等の影響で錠剤が変質することがありますので、服用のつどキャップをよくしめてください。
6. 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
7. 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を用いた製品ですので、製品により多少錠剤の色調が異なることや錠剤に斑点がみられることがありますが、効能・効果にはかわりありません。
8. 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。

お問い合わせ先

本製品内容について、何かお気付きの点がございましたら、
お買求めのお店または下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

製造販売元 ※



お客様相談窓口
電 話 0120-329-930
受付時間 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)
<http://www.tsumura.co.jp/>